

播磨町歴史 NEWS

まちの発展と文化財にまつわる秘話などを歴史ニュースとして紹介します。

▶問合せ 播磨町郷土資料館 学芸員 渡辺昇 ☎079 (435) 5000

播磨町にもあった古代寺院？

播磨町の古代（奈良～平安時代）遺跡のことはほとんどわかっていません。町域北側に古代山陽道が東西に通っているはずですが、播磨国風土記では賀古郡鴨波里とされています。また、野添には無量寿院や円満寺などが建立されていたことが記録に残っており、古代の遺跡があることは確実です。ところが現状では古代の遺構はもちろん遺物も出土していません。古代山陽道は平安京と大宰府を結ぶ主要道で、国の事業として施工されました。現在で言う名神高速道のような道路です。明石市清水や加古川市野口町で山陽道跡が確認されていることから、播磨町北端に間違いなく通っていたはずですが、それ以外では今のところ古代の遺跡は知られていません。中世（平安時代末）になって大中遺跡で生活を再開したことがわかっています。須恵器などが出土していますが、寺院を示すような遺構・遺物はありません。

ところが以前に大中遺跡の西側（漬目池遺跡）で採集された中に1点平瓦がありました。格子タタキの厚手の瓦で古代のもので、加古川市の古代遺跡では少量の瓦が出土する遺跡が多くみられます。日本最大の駅家である賀古駅家を維持するためのムラ（駅戸と言います）が広く多くあったからと言われており、大中遺跡もその1つかもしれません。奇遇なことに昨年発掘調査を行った本荘蓮花寺構居跡からも布目痕のある古い平瓦が出土しました。

さらに古代寺院を示す最大のものは無量寿院にある中央に円柱の彫り込みのある石材です。心礎と思われるもので、直径34cmを測ります。元の位置かどうかは不明ですが、塔存在の根拠となり、七堂伽藍のある大型寺院があったことを偲ばせるものです。



▲無量寿院の礎石



▲播磨町周辺出土の古瓦 左が格子タタキのある裏面、右が布目のある表面▲

播磨ふれあいの家だより

夏の風物詩 花火大会

播磨ふれあいの家に泊まって花火を観よう！

「夏」といえば「花火」です。毎年恒例、ご宿泊の方限定で花火大会会場に当館から送迎をいたします。花火を観たい方はこの機会にぜひご予約ください。

▶朝来市内の花火大会日程

	開催日時	場 所
山 東 花火大会	8月19日(金) 19:30~20:30	山東町 (当館より20分)
和 田 山 花火大会	8月23日(火) 19:30~20:30	和田山 (当館より30分)

※8月16日(火)の朝来花火大会の日は、すでに全室満室となっています。

※天候の状況によっては花火が中止になることがあります。ご了承ください。

※バスの出発時刻は19:00です。間に合うよう夕食を済ませてください。

▶予約・問合せ

ご予約の際には、『花火大会に参加』とお申し出ください。

播磨ふれあいの家 ☎079 (678) 1481

▶申込み・問合せ 播磨ふれあいの家 ☎079 (678) 1481 朝来市多々良木1244-1

近隣施設の紹介

夏休み アウトドア体験！



朝来市さのう高原には『フォレストアドベンチャー朝来』があります。まさに「樹の上の大冒険！」です。当館ではフォレストアドベンチャー

の体験が伴う宿泊のお客様には、割引サービスを行っております。

▶フォレストアドベンチャーご利用料金

	大人 (18歳以上)	子ども (小学4年生~17歳)
通常料金	¥3,500	¥2,500
当館宿泊者 割引料金	¥3,200	¥2,200

※フォレストアドベンチャー朝来のご予約については、お客様の方で直接下記にお願いします。

▶予約・問合せ

フォレストアドベンチャー朝来

☎090 (6739) 2195

おおきく な〜れ



子育て支援センター

ゆったりとした気持ちで赤ちゃんと向き合う手助け
せつかつたみ終えた洗濯物をぐちゃぐちゃにされたり、引き出しの中身を引っ張り出されたり。寝不足でイライラ。ついつい、大きな声で怒ってしまう。
赤ちゃんの誕生を楽しみにしていたママも、実際に家事・育児の毎日が始まると想像していた育児と現実とがあまりにかけ離れたもので、そのギャップに戸惑いを持たれた方も多いことではないでしょうか。
そんな時に、パパが赤ちゃんをあやしたり、お風呂に入れたりおむつを替えたり、食事の片づけをすること、ママがゆったりとした気持ちで赤ちゃんと向き合うことができる手助けになります。



「パパは仕事が忙しくて、これ以上の協力を求めるのは無理だわ」と理解しようと思っても、日常の生活がすれ違うことからくる寂しさは、やはり大きいですね。せめてその日にあったことを互いに話し合いたい。一日中、子どもに振り回された愚痴も聞いて欲しい、とかなり切実なものがあります。
パパは、一生懸命子育てをしているママに関心を持ってあげてください。パパの「日大変だったね」のねぎらいの一言がママにとっては、本当にうれしいのです。ママの心を優しい言葉でささえてあげてください。
ママは、パパがしたこと
がママの思いと違っていても「ありがと」「助かるわ」と言っておいてください。そのことが、パパの育児参加を促すとおきの方法だと思えます。